

平成31年4月1日

(公財) 日本中学校体育連盟
柔道競技部ブロック長様
都道府県中学校体育連盟
柔道競技部委員長(部長)様
関係者各位

(公財) 日本中学校体育連盟柔道競技部
部長 高橋健司

第50回全国中学校柔道大会兵庫大会における審判規定の適用 及び女子選手の帯の取り扱いについて(通知)

平素より中学校柔道の普及発展にご尽力いただき、まことにありがとうございます。

(公財) 日本中学校体育連盟柔道競技部(以下日本中体連)傘下の各大会において、正しい礼法の指導について指導者の方々のご理解、ご協力により、その定着が進んでいることに深く感謝申し上げます。

競技においては(公財)全日本柔道連盟(以下、全柔連)より平成30年9月に発出された「国際柔道連盟試合審判規定 2018-2020」及び全柔連が定めている国内における「少年大会特別規定」(以下「少年規定」)、「日本中体連柔道競技部主催大会申し合わせ事項」を適用して競技を運営しているところです。本年度は、柔道衣の乱れに対する新たな罰則を含めて4月1日より施行となる改正規定を適用致します。

平成29年度より講道館柔道初段受験に関して、従来の満14才受験から、学年齢として中学校第2学年を迎えての受験が可能となりました。平成29年3月22日に全柔連より発出された「全柔連主催大会で使用する帯について」では、平成30年度の全国中学校柔道大会で適用時期の欄に「完全実施」と明記されておりましたが、共催である日本中体連本部と全柔連が協議していない現状がありました。女子柔道選手が段位取得後、白線入りの黒帯を長年にわたり購入していたことから、昨年度実施の第49回全国中学校柔道大会広島大会では女子の黒帯について、白線入り黒帯との混在使用を認めました。日本中体連では平成29年度より通知文書や各種会議において「白線無し黒帯」の完全実施に向けて準備期間を設け、周知を講じてまいりました。平成30年度の全国大会課題検討委員会、競技部長連絡会、全国大会対策委員会、常務理事会、理事会、評議員会の会議を経て承認、決定の運びとなりました。本年度8月実施予定の第50回全国中学校柔道大会兵庫大会より、女子の黒帯については「白線入り黒帯」の使用は認めず、「白線無し黒帯」のみとします。周知の程よろしく願いいたします。

以上